

## 聖路加看護学会誌 投稿規程

1. 聖路加看護学会誌は、学会における研究成果発表を目的として、定期的に刊行する。
2. 投稿者は、聖路加看護学会会員とする。
3. 投稿論文は、予め委員が委嘱する学会員である者によって査読される。学会誌編集委員会はその採否を決定する。
4. 投稿原稿は未発表のものに限る。
5. 学会誌の執筆領域は、看護学およびその関連領域とする。
6. 原稿の種類は以下の5分野とする。
  - (a) 総説：ある主題に関連した文献の総括についてまとめた論文。
  - (b) 論説：主題に関する解説、展望、提言。
  - (c) 原著：独創性に富み、あらたな知見があること、および論理的に述べられている研究論文。
  - (d) 報告：実践への意義があり、主題に沿って系統的に述べられている研究報告。
  - (e) 資料：資料的価値が高い記録・報告。
7. 人および動物が対象である研究は、倫理的に配慮され、その旨が本文中に明記されていること。
8. 論文の執筆要領は、以下のとおりとする。
  - (1) 原稿の書式は A4 サイズで、1 行を全角24字、1 ページ40行とすること。
  - (2) 原稿のページ数は、総説15枚以内、論説5枚以内、原著・報告・資料13枚以内（図表、文献を含む）とする（英文の場合は図表も含め6,200語以内）。
  - (3) 原稿はプリントアウトしたもので投稿する。
  - (4) 査読結果を受けて修正した最終原稿は、電子媒体（CD-ROM 等）にテキスト形式または Windows 版 Word 形式で保存し、プリントアウトしたものと同時に提出する。電子媒体には、表題、筆頭著者名を記載したラベルを貼付する。
  - (5) 原稿の執筆要領は以下のとおりとする。
    - ① 原稿は横書きとする。
    - ② 原稿には表紙を付け、以下のことを記す。
      - 表題、英文表題、著者名（ローマ字とも）、所属機関名（英文名とも）、会員番号、図表の枚数、希望する原稿の種類、別刷必要部数、連絡先住所、電話番号およびFAX 番号、e-mail アドレス。
    - ③ 図表はすべて本文とは別紙とし、本文中への挿入箇所を、原稿の欄外に朱書により明瞭に指定する。図表のサイズと字数の関係は次のとおり。

本誌掲載 1 ページ分：約2,500字  
½ページ分：約1,400字  
⅓ページ分：約1,000字  
¼ページ分：約 700字
    - ④ 図表を引用する場合は各自転載許諾を取り、出典を明記すること。
    - ⑤ 原稿は、できるだけ常用漢字、新仮名遣いで、字句・内容を明確に記すこと。
    - ⑥ 注は必要最小限にとどめ、文末に一括して記すこと。
  - (6) 文献記載の様式は、以下のとおりとする。
    - ① 引用文献
      - 文献は本文の引用箇所に著者名、発行年を括弧表示する。文献が複数の場合はセミコロンで並べる。

- 同一著者名で同一年の文献の場合は、年号の後に a, b……を付す。
- 文献は稿末にまとめてアルファベット順に記載する（番号は付けない）。但し共著者は3名まで表記する。4名以上の場合は、3人目の著者名の後に“他”，欧人著者なら“et al.”を付ける。

② 文献記載方法は下記のごとくにする。

- 雑誌の場合——著者名（発行年）. 表題. 雑誌名. 巻（号）. 頁.
- 書籍の場合——著者（編者）名（発行年）. 書名（版）. （頁）. 出版社所在地：出版社名.
- 編者、監修者のある本の一章の場合——その章の著者名（発行年）. その章の表題. 編者名. 書名（頁）. 出版社所在地：出版社名.
- 訳書の場合——著者名（原著発行年）. 訳者名（発行年）. 翻訳書の書名（版）. 発行地：出版社名.
- 電子文献——著者名（update 年月日）. 著作物のタイトル. 情報源（資料名等）. 入手先 URL 等（検索した年月日）.

なお発行年は、使用した版の発行年とし、すべて西暦で記載する。

- (7) 800字以内の和文抄録と300語程度の英文抄録を付するものとする。英文抄録は必ず専門家または英語母国語者のチェックを受ける。
- (8) 抄録には、適切な日本語および英語のキーワードを各3～5語付するものとする。
9. 著者校正は1回までとする。校正時の大幅な追加、修正は原則として認めない。
10. 著作権は本学会に帰属する。
11. 投稿原稿は、以下のとおり提出すること。
  - (1) 封筒の表に「聖路加看護学会誌原稿」と記して、別途定めた聖路加看護学会誌編集事務局宛てに書留にて郵送する。
  - (2) 原稿：本文、抄録、図表および写真は、5部提出する。うち、正本1部のみ記名とし、副本すべてについては、著者名、所属などは伏せる。また、謝辞などの文章で個人が特定される箇所も伏せる。
  - (3) 別添の投稿論文チェックリストを用いて原稿の点検確認を行い、原稿に添付する。
12. 原稿の受付日は、編集委員会が原稿を受け取った日とする。
13. 別刷については、実費にて作成することが可能である。希望する場合は、論文表紙に別刷の必要部数を記入すること。代金請求は後日、振込用紙の郵送で行う。

平成22年2月8日改定

平成22年8月3日一部修正

平成24年7月30日一部修正

平成25年3月15日一部修正

聖路加看護学会誌 投稿論文チェックリスト

- 1. 投稿者はすべて本学会員であり、投稿する年度の年会費を納入している。
- 2. 原稿の内容は、他の出版物に発表あるいは投稿していない。
- 3. 倫理的配慮について明記している。
- 4. 原稿は横書きとし、A4サイズで、1行を全角24字、1ページ40行で記述し、図表および写真・文献を含めて規定の枚数になっている。
- 5. 本文には、各ページにページ番号を記している。
- 6. 図表および写真はすべて本文とは別紙に印刷し、それぞれ通し番号が付いている。
- 7. 図表および写真は、本文中の挿入箇所を原稿の右欄外に朱書している。
- 8. 図表および写真を引用する場合、必要時転載許諾を取り、出典を明記している。
- 9. 文献の引用にあたり、本文の引用箇所に著者名、発行年を括弧表示している。
- 10. 文献は、稿末にアルファベット順に記載している（番号は付けない）。
- 11. 文献の共著者は3名まで表記している。
- 12. 本文中の引用文献と文献リスト内の情報が一致している。
- 13. 文献の種類による記載方法は投稿規程に則っている。
- 14. 800字以内の和文抄録と、300語程度の英文抄録を付している。
- 15. 抄録には、日本語、英語ともに3～5語のキーワードを付している。
- 16. 英文抄録、表題、キーワードは、下記の専門家または英語母国語者のチェックを受けている。

チェック者所属・氏名

---

- 17. 原稿の表紙には、以下のことを記している。
  - 表題
  - 英語表題
  - 著者名（ローマ字とも）
  - 所属機関名（英文名とも）
  - 会員番号
  - 図表および写真の枚数
  - 希望する原稿の種類
  - 別刷必要部数
  - 連絡先（担当者、住所、電話番号およびFAX番号、e-mailアドレス）
- 18. 原稿は本文、抄録、図表および写真ともに、正本1部、副本4部を用意している。
- 19. 副本はすべて、著者名、所属、謝辞など、個人が特定される箇所を伏せている。
- 20. 原稿はプリントアウトしたものを投稿する。

すべての□の内容を満たしていることを確認したので、以下に署名する。

署名

---